

バイパス 供用開始

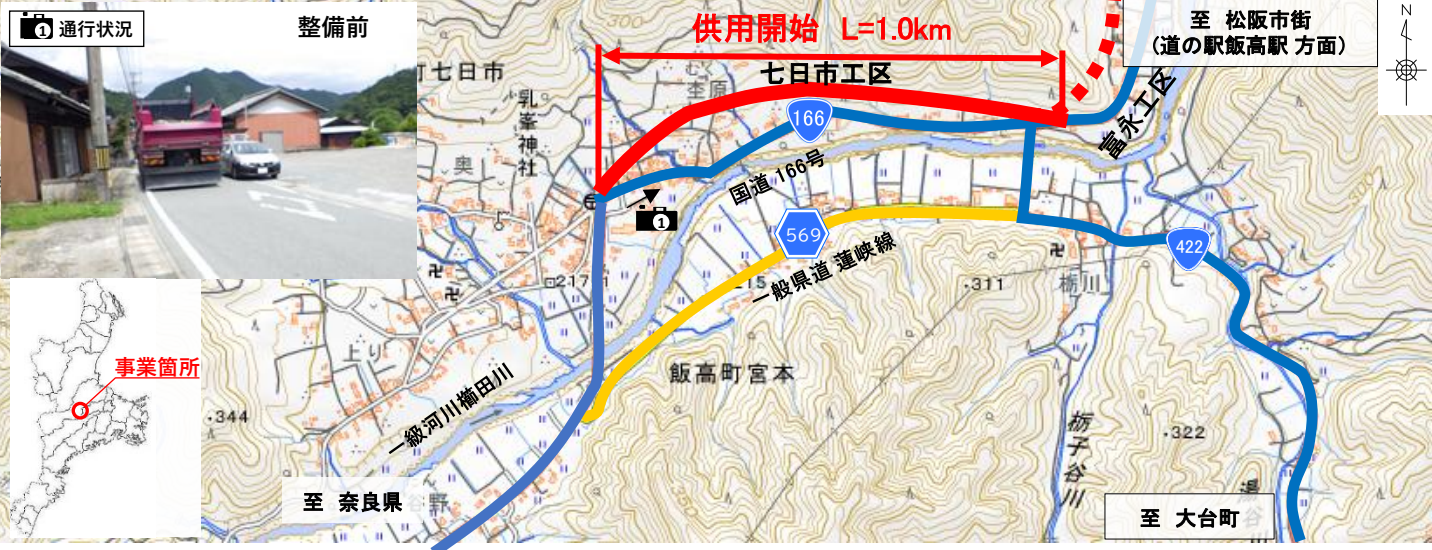
令和8年7月17日(金) 11時

至 松阪市街(道の駅飯高駅 方面)



至 奈良県

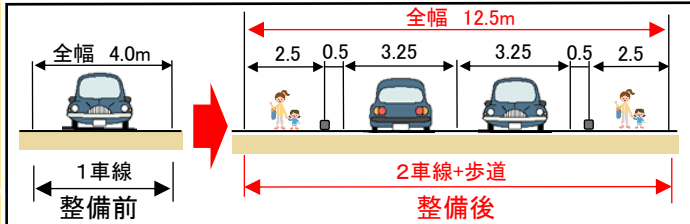
現道(国道166号)



松阪市の「背骨」となる

道路ネットワークの強化

現道の狭い区間を解消することにより、災害に強く、安全で円滑な広域道路ネットワークが強化されます。



「命の道」としての

緊急輸送道路機能の確保

当該路線は第2次緊急輸送道路に指定されており、災害時の救助・医療活動や緊急物資供給などに必要な人員・物資等の輸送機能が強化されます。

また、松阪市中心部の救急医療機関への搬送時間の短縮、傷病者の負担軽減が期待されます。

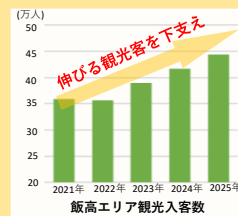
これまでの救急搬送において、スムーズに対面通行できなかったり、徐行していた時間のロスが削減されるとともに、安全に走行できるため、揺れや時間短縮といった患者への負担軽減が見込まれるのでありがたい。



飯高エリアの観光産業の活性化

奈良県と結ぶ国道166号は、関西圏からの重要なアクセスルートです。

ボトルネックとなっていた狭い区間が解消され、大型観光バスやマイカーが安全かつスムーズに通行できるようになることで、「香肌峡」や「道の駅 飯高駅」などへ向かう観光客の快適な移動を支えます。



問い合わせ先

松阪建設事務所 事業推進室 道路一課

電話：0598-50-0590

